

～ 1 9 5 0 ～

羅生門

R A S H O M O N

映画で学ぶ 「証言はなぜ食い違うのか」

対象：中学生以上

名前

年 組

1 同じ出来事なのに、話がちがう？

森の中で起きた、一つの事件。その場にいた人たちが語る話は、**全員まったく違っていました**。誰かがうそをついているのか、それとも――。

 「誰が、何のために」語っているか。 「羅生門効果」

同じ出来事について、人によって証言が食い違うことを、この映画にちなんで海外でも「羅生門効果」と呼ぶことがあります。「真相は藪の中」という言葉も、この映画の原作（芥川龍之介の小説）から生まれました。

※この特集では、どの回でも「4つの問い」を使って情報を考えます。

2 情報に出会ったら「4つの問い」

 ① 誰が伝えている？

その情報を出したのは誰？ どんな立場の人？

 ② 何のために？

なぜその話をしたの？ 得をするのは誰？

 ③ 裏づけはある？

確かめられる「事実」と、「意見・感想」を分けてみる。

 ④ ほかの見方は？

別の立場の人は、同じ出来事をどう語っている？

3 映画『羅生門』とは

あらすじ

平安時代。森の中で侍が死に、その妻が盗賊に襲われる事件が起きます。取り調べの場で、盗賊、侍の妻、そして巫女の口を借りた死んだ侍の霊が、それぞれ事件を語りますが、3人の話はまったくかみ合いません。さらに、事件を見ていたという木こりも、また別の話をし始めます。

世界が認めた日本映画

黒澤明監督の作品で、1951年のヴェネツィア国際映画祭で最高賞の金獅子賞を受け、日本映画を世界に知らしめました。70年以上前の白黒映画です。

見るときの心がまえ

「誰がうそつきか」を探すより、「なぜ話がちがうのか」を考えながら見ましょう。

4 証言を比べるワーク

 映画を観て（またはあらすじから）、考えて書こう

① 4人の話で、いちばん大きくちがっていたのはどこ？

② 話がちがう理由を、できるだけたくさん考えよう

③ 同じ出来事なのに、人によって話がちがった経験はある？

④ SNSやニュースを見るとき、「4つの問い」のどれを使いたい？

5 ふりかえり

同じ出来事でも、_____によって話が変わると分かりました。これから、情報にふれたときは、_____を考えたいです。



『誰が、何のために』語っているか。』

先生・保護者へ：『羅生門』は1950年の作品で、性暴力をめぐる事件が物語の中心にあります（直接的な描写は控えめです）。本資料は中学生以上を想定しています。被害にあった人物を責める見方にならないよう配慮し、「証言の食い違い」というテーマに焦点を当ててください。

© 2026 FilmEdu AI / この教材はAIを活用して作成しています。内容に誤りを含む場合があります。解説文はすべてオリジナルで、ポスター・場面写真は使用していません。作品の著作権は各権利者に帰属します。授業での上映には適切な権利処理が必要になる場合があります。